

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
山添村	山添村立山添中学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることを目的とし、学校教育の充実、生涯学習社会の実現、地域の教育力の向上をそのねらいとしている。

2 取組の概要（代表的な取組例）

国際交流事業（ホームステイ受け入れ） 活動時期 6月、11月、3月

昨年に引き続き、村の学校支援実行委員会と国際交流を進める会が奈良教育大学と連携し、メキシコ、南スーダン、タイからの教員留学生3名に、毎学期来校いただいた。英語の授業で自国文化の紹介や、生徒とのテーマ別ディスカッションをしてもらった。また、書写や美術の授業、給食にも参加してもらい、全生徒が英語を使って交流を深めた。11月29日～30日には、ボランティアのみなさんが、3人をホームステイに招き、日本文化の体験活動（陶芸、茶道、書道等）をとおして、交流を深めた。



各国の留学生による自国紹介



本校ALT(右端)も加わっての授業



グループディスカッション



ランチルームで全校生と給食

面接指導補助 活動時期 3学期

高校入試の面接に備え、より緊張度のある模擬面接が望まれるため、教員による指導に加え、ボランティアに指導いただく取組が5年前から始まっている。

生徒1人に対してボランティア2名が模擬面接官となり、5日間かけて一通り終了した。「答え方のポイントを丁寧に教えてもらえた。初対面の人に対する対応に自信がもてた。」と生徒の評価は今年も良く、ボランティアの人たちにもやり甲斐を感じてもらっている。



この他にも環境整備（草刈り作業）年6回、環境整備（図書室整備）通年、通学安全・青パト添乗 通年など、33名のボランティアの方に協力いただいている。